

四塩化炭素

Carbon tetrachloride

CCl₄

1. 別名

テトラクロロメタン

2. 性質

液体 無色 クロロホルム臭

分子量； 153.82 比重； 1.594

蒸気密度； 5.30 沸点； 76.7

蒸気圧； 12.2kPa(蒸気濃度11.1%)

溶解性； 不(20 0.08g/100g水)

許容濃度； 日本5ppm

米国5ppm(TWA)

10ppm(STEL)

管理濃度； 5ppm

3. 危険性・有害性

人体への影響； 高濃度の蒸気にばく露されると、頭痛、疲労、悪心、嘔吐、めまい、視力障害を起こし、体内吸収量が多い場合には、数時間ないし、2日くらい後に、肝臓・腎臓障害が現れる。低濃度でも、繰り返しばく露すると

慢性中毒を起こす。高温で分解し、ホスゲンを発生することがある。
臭気限界20ppm

4. 他の分析方法

ガスクロマトグラフ法(NIOSH)

5. 用途及び発生場所

フロンガスの原料，消化剤，溶剤，金属・繊維の脱脂洗浄剤，ドライクリーニング用

6. 関係法令

安衛令(名称等表示)，有機則(第1種)，毒劇法(劇物)，消防法(届出物資)，危険物船送則(毒物)，IMDGコード・クラス6.1

7. 検知管の適用

